

シンポジウム

グローバル化と社会政策

—排除から包摂へ—

主催：日本学術会議社会学委員会 包摂的社会政策に関する多角的検討分科会
社会政策関連学会協議会設立準備委員会

2008
3/22 (土) 13:00~17:00
東京大学赤門総合研究棟6番教室

総合司会：古川孝順（東洋大学, 日本社会福祉学会, 日本学術会議連携会員）

討論司会：大沢真理（東京大学, 社会政策学会, 日本学術会議会員）

I 講演 (13:10~15:10)

- 1) 宮本太郎（北海道大学, 社会政策学会, 日本学術会議連携会員）
「包摂的社会政策の可能性」
- 2) 林弘子（福岡大学, ジェンダー法学会, 日本学術会議連携会員）
「グローバル化と女性労働」
- 3) 木下武男（昭和女子大学, 日本労働社会学会）
「労働社会の構造転換とワーキングプアの増大」
- 4) 大友信勝（龍谷大学, 日本社会福祉学会）
「社会福祉からみたセーフティネットの危機と課題」

II 討論 (15:20~17:00)

討論者

- 1) 三重野卓（山梨大学, 福祉社会学会）
- 2) 森ます美（昭和女子大学, 女性労働問題研究会）

一般討論

閉会挨拶：武川正吾（東京大学, 社会政策学会, 日本学術会議連携会員）

● 参加申込方法 ●

- ・ E-mailもしくはFaxにて必要事項(氏名,所属,電話番号,Email)の記入の上, 下記の問い合わせ担当宛, お申込下さい。
遠藤公嗣（明治大学経営学部）
E-Mail: social2008@live.jp / Fax: 03-3296-2350
- ・ 定員(350名)となり次第, 締め切りとさせていただきます。

